

令和5年度買物弱者等実態把握調査
【調査結果報告書】

令和5年9月
鹿児島県

目次

第1章 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査方法.....	1
3 回収結果.....	1
4 調査結果利用上の注意	1
5 調査・集計に関連する定義について	2
第2章 世帯調査.....	3
1 回答世帯の基本属性	3
2 生活必需品の調達の状況.....	6
3 買い物の頻度.....	9
4 買い物先.....	11
5 交通手段.....	19
6 インターネットの利用	24
7 近所との付き合い	27
8 配送サービス・移動販売サービス.....	31
9 送迎サービス.....	36
10 その他のサービス	41
11 買い物支援策のニーズ.....	43
12 買い物に対する不安	45
第3章 集落代表者調査	46
1 集落内の買い物環境の変化（おおよそ10年で感じる変化）	46
2 集落の交通（集落外の買い物先への公共の交通手段）	50
3 集落における買い物弱者支援の取組	54
4 必要と考える支援（施策）	58
5 集落における買い物弱者の現状	59
第4章 買い物支援サービス提供事業者調査	61
1 事業者の概要.....	61
2 提供している買い物支援サービスについて.....	64
3 買い物支援サービスの概要.....	65
4 買い物支援サービスの継続性.....	71
5 買い物支援サービスに関する補助・支援	73
6 自由意見.....	75
調査票	77

第1章 調査の概要

1 調査の目的

買い物が困難となっている地域の課題を分析し、市町村と連携して課題解決につなげる県の施策を検討するため、買い物弱者や現行の買い物支援サービス等の実態に加え、集落や買い物支援サービス提供事業者が必要と考える支援等を把握する基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査方法

調査区分	対象	調査手法
世帯調査	各集落の代表者が選定した各世帯	集落代表者による配布 郵送による回収
集落代表者調査	各市町村が選定した各集落の代表者	郵送による配布・回収
買い物支援サービス提供事業者調査	各市町村が選定した買い物支援サービスの提供事業者	郵送による配布・回収

3 回収結果

調査区分	配付数	有効回答数	有効回答率
世帯調査	3,730 件	2,380 件	63.8%
集落代表者調査	373 件	276 件	74.0%
買い物支援サービス提供事業者調査	117 件	58 件	49.6%

※回収した調査票のうち、1問以上回答があったものを有効回答数として計上している。

4 調査結果利用上の注意

- 調査結果は、無回答を除外して集計している。
- 回答割合は百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 2つ以上回答が可能な設問（複数回答設問）の場合、その回答割合の合計は100%を超える場合がある。
- 図表中の（n= ）は全体数を表す。

5 調査・集計に関連する定義について

① 世帯調査・集落代表者調査の分類

地図上を500メートル四方に区切り、高齢者（65歳以上）人口割合や小売（食料品・日用品）店舗数のデータにより県内集落を下記6パターンに分類し、クロス集計を行った。

パターン	65歳以上人口の割合			小売店舗数		
	75%以上	50～75%	50%未満	0	1	2以上
パターン1	○			○		
パターン2	○				○	
		○		○	○	
パターン3	○					○
パターン4			○	○		
パターン5		○				○
			○		○	
パターン6			○			○

② 買い物支援サービスの提供事業者の分類

移動販売や配達など買い物支援サービスの提供事業者を以下の8種類に分類し、クロス集計を行った。

(中分類)

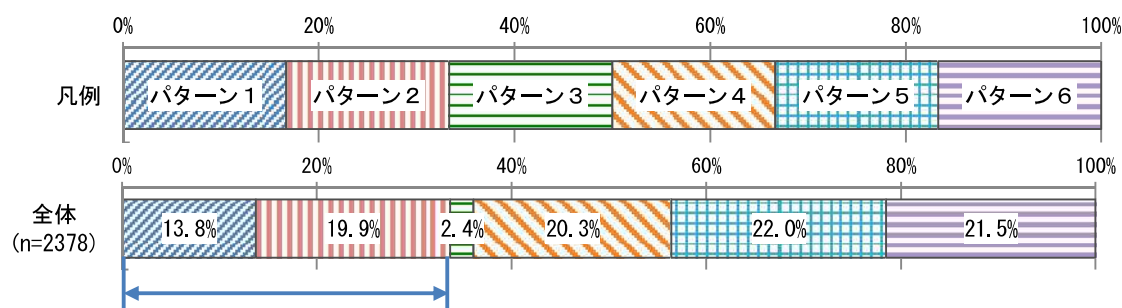
- I 商品を近くに届けるサービス
- II 家から出かけやすくするサービス

No	中分類	分類
I-1	商品を近くに届けるサービス	配達
I-2		買物代行
I-3		移動販売
I-4		配食
I-5		自動販売機
II-1	家から出かけやすくするサービス	交通（バス）
II-2		交通（タクシー）
II-3		送迎支援

第2章 世帯調査

1 回答世帯の基本属性

回答者居住地区分



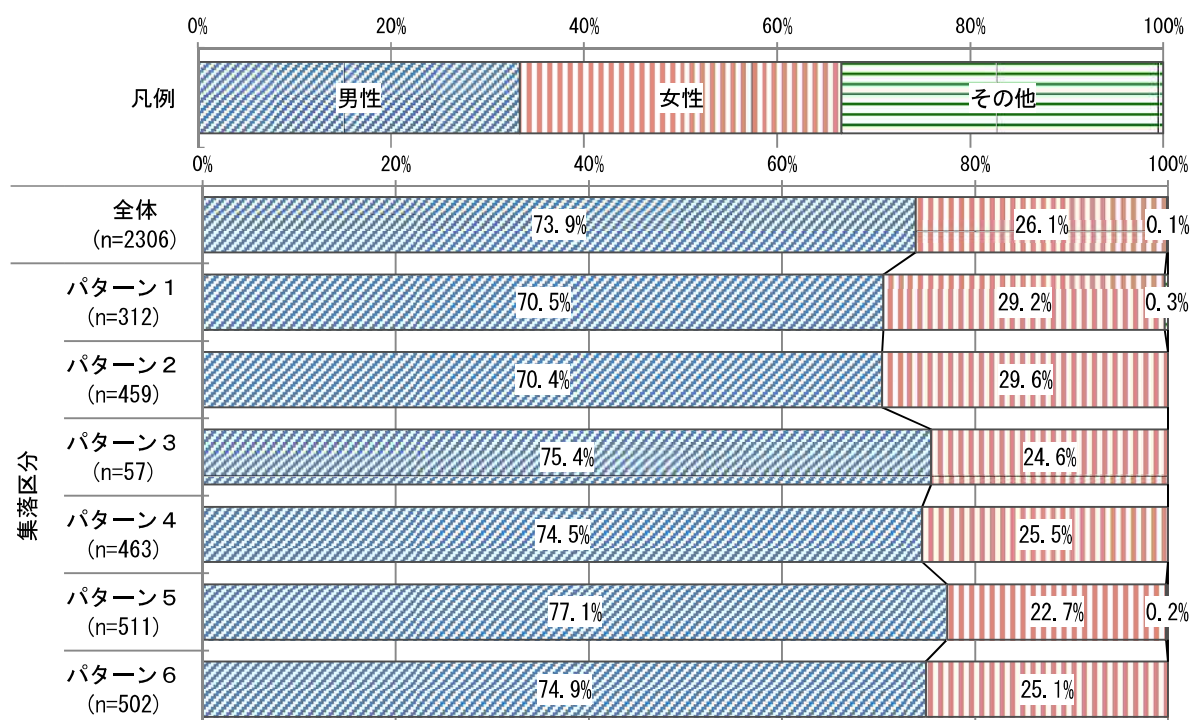
パターン1及びパターン2

(65歳以上人口の割合が50%以上、かつ、小売店舗数が1店舗以下)が33.7%

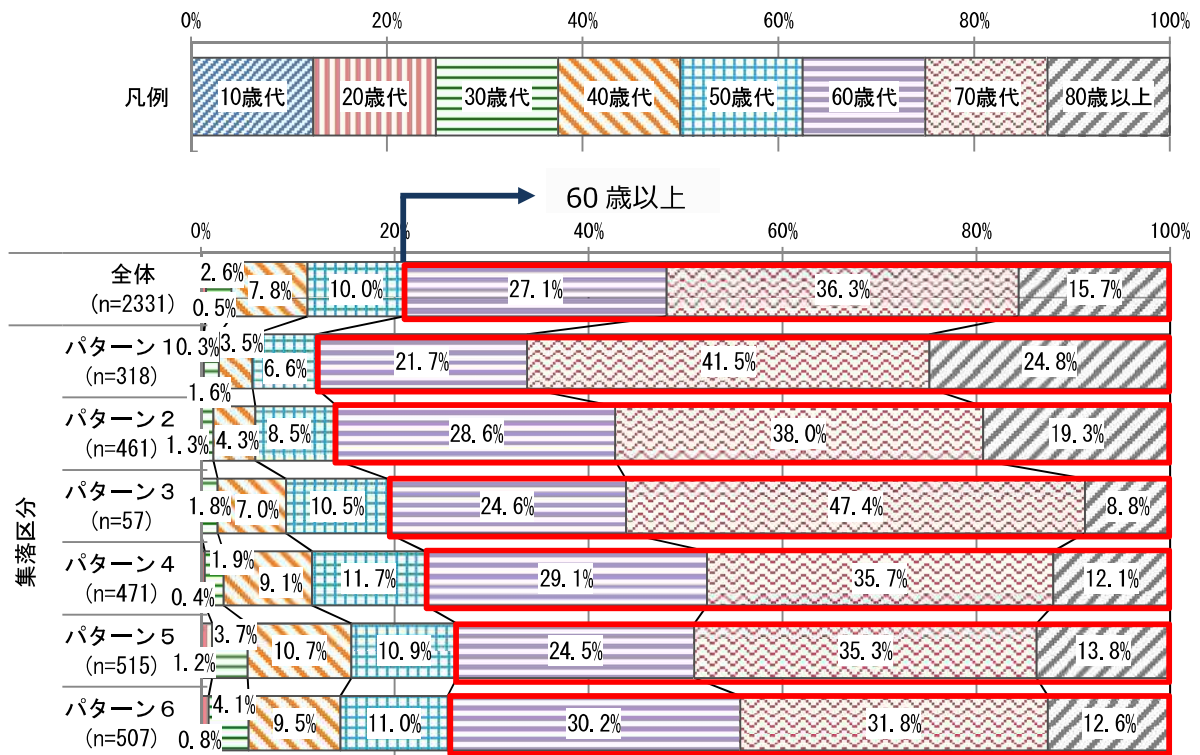
※ パターン3は回答数が少ないため、回答の比率が他のパターンと大きく異なる場合があることに留意。(以下同様)

※ 居住地区分を伏せた回答があったため、n(2,378)は有効回答数2,380と差がある。以下同様に、内訳と合計が合わない場合があることに留意。

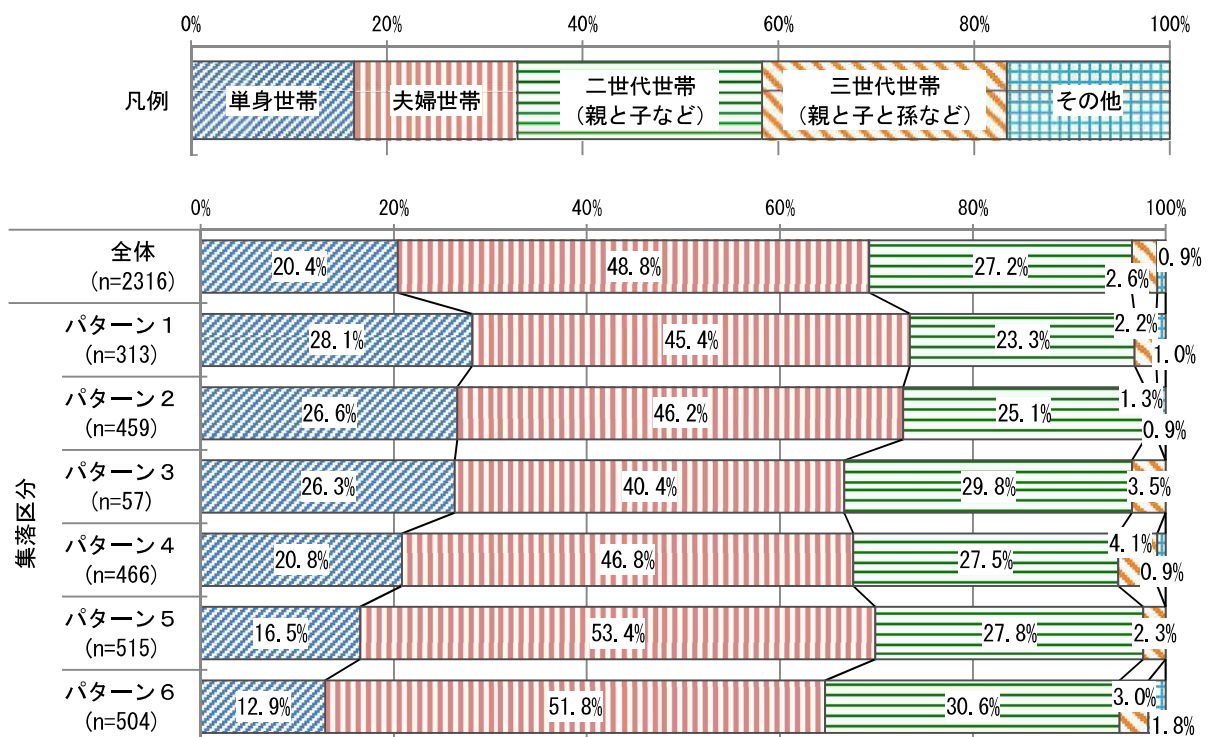
(1) 世帯主の性別



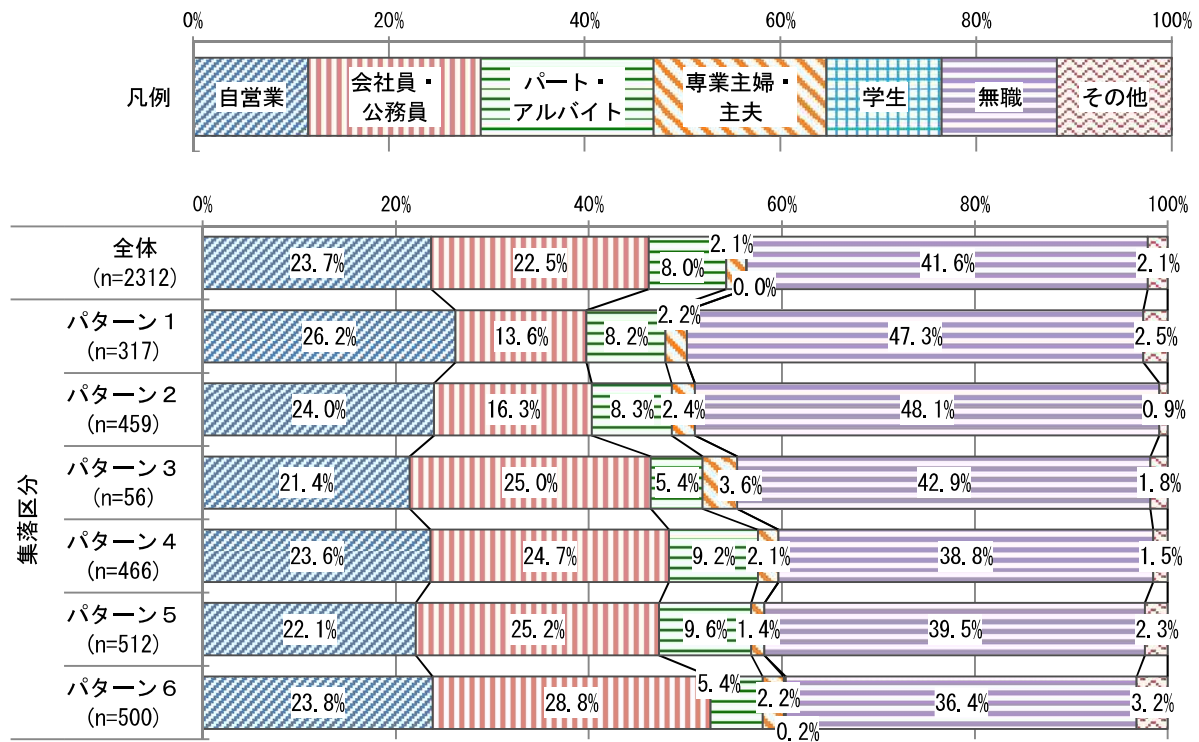
(2) 世帯主の年齢



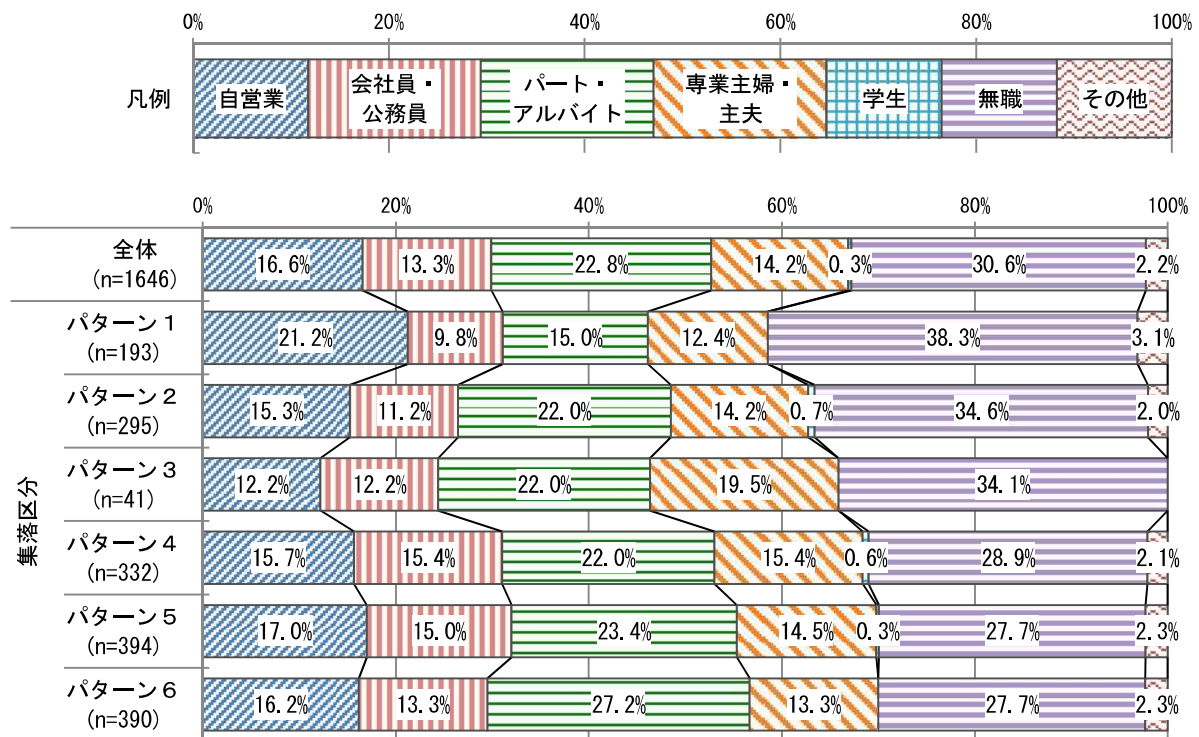
(3) 世帯構成



(4) 世帯主の職業



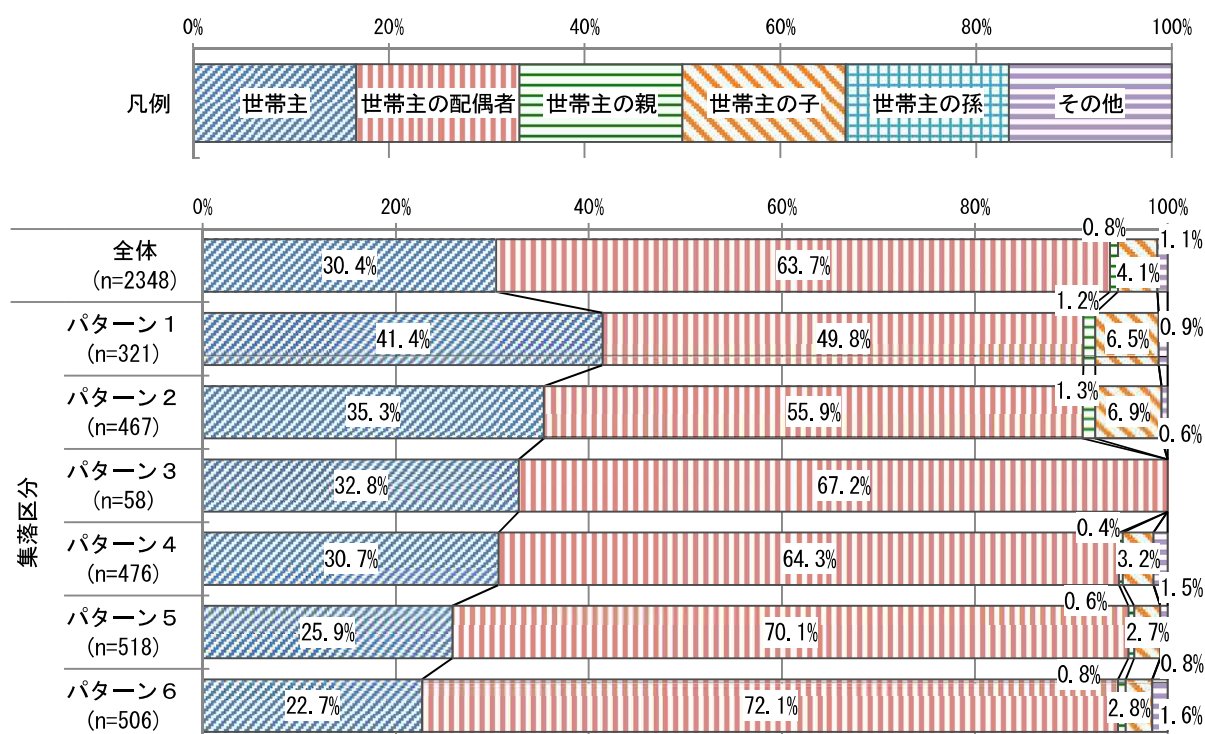
(5) 配偶者の職業



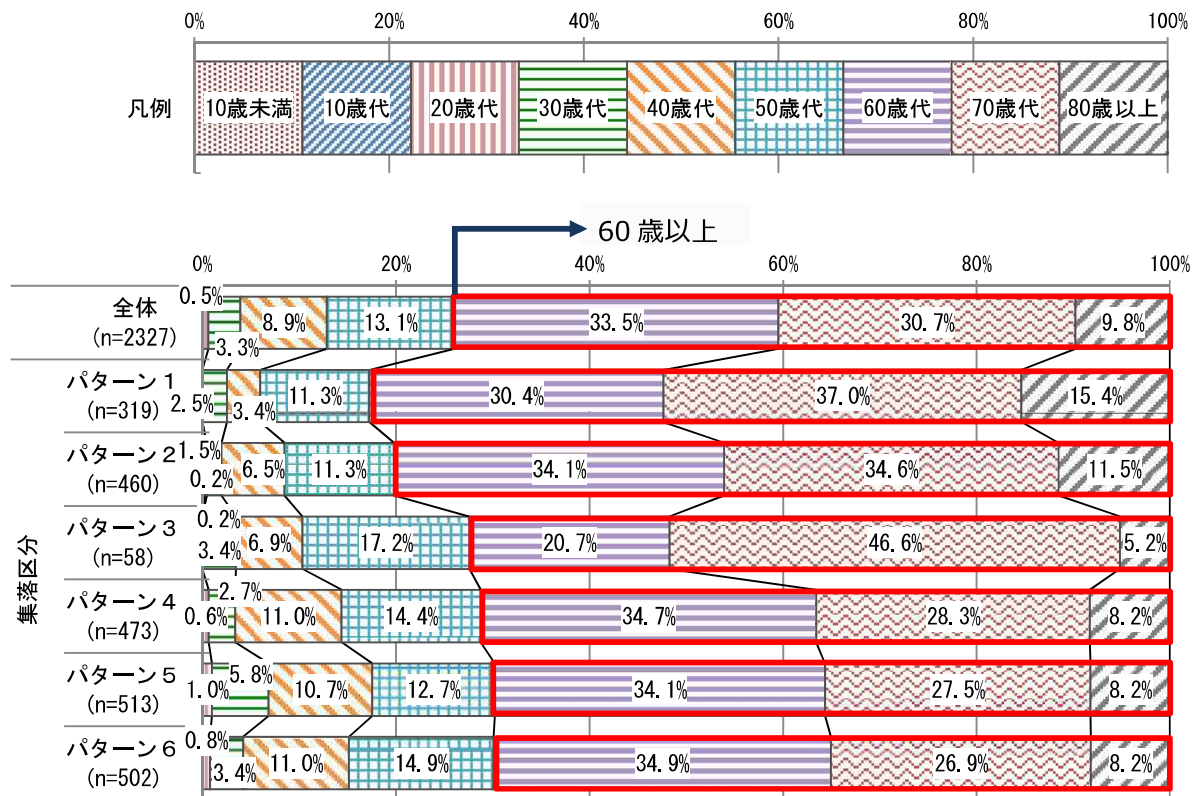
2 生活必需品の調達の状況

- 生活必需品の主な調達者は、「世帯主の配偶者」が63.7%と最も多く、次いで「世帯主」が30.4%、「世帯主の子」が4.1%となっている。
- 集落区分別でみると、パターン1では「世帯主」が41.4%と他の集落区分と比較して多くなっている。
- 生活必需品の調達者の年齢は、「60歳代」が33.5%と最も多く、次いで「70歳代」が30.7%、「50歳代」が13.1%となっている。60歳以上が74.0%となっており、多くの世帯で高齢者が生活必需品を調達していることがうかがえる。
- 調達者の年齢を集落区分別でみると、全ての集落区分で60歳以上が約7～8割となっている。特にパターン1では「80歳以上」が15.4%と他の集落区分と比較して多くなっている。
- 生活必需品の調達を頼める相手の有無については、「いる」が58.4%となっているが、65歳以上人口の割合が多く、小売店舗数が少ない地域（パターン1・パターン2）においては、生活必需品の調達を頼める相手が「いる」と回答する割合が少なくなっている。
- 生活必需品の調達を頼める相手と自分の住まいとの間の移動時間は、平均して自動車で18.1分、徒歩で2.9分となっている。

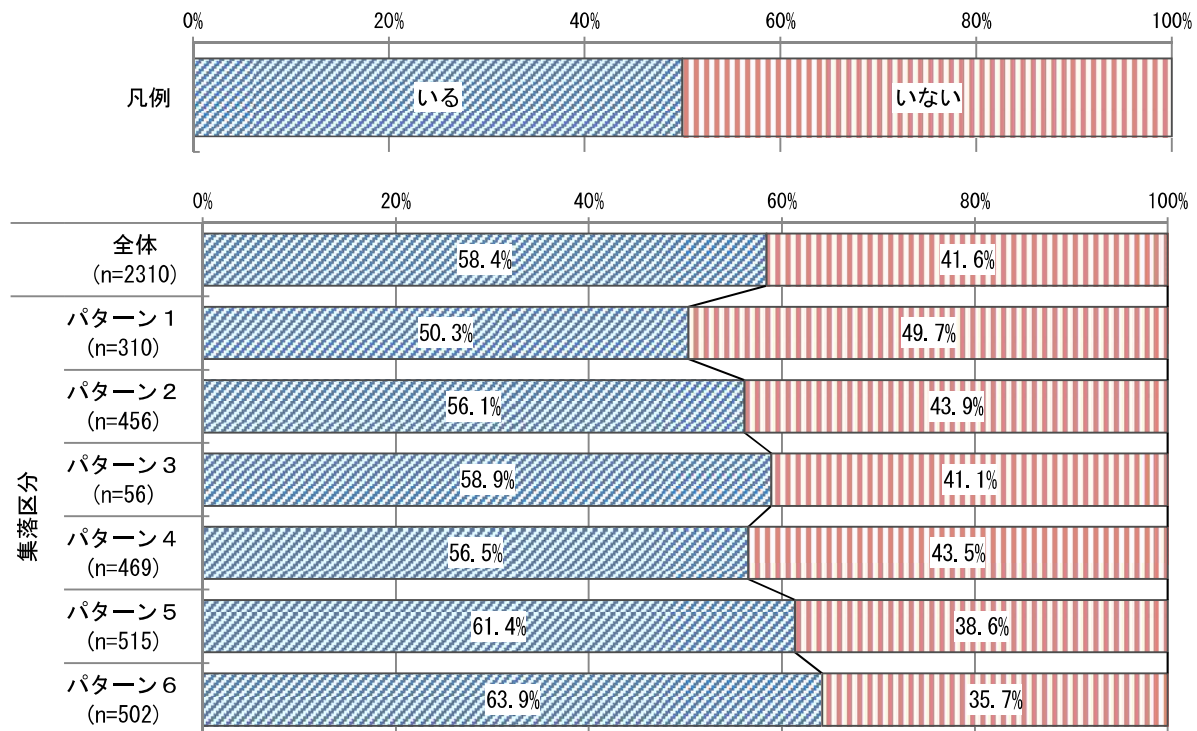
(1) 生活必需品の主な調達者



(2) 生活必需品の主な調達者の年齢



(3) - 1 生活必需品の調達を頼める近所の親戚等の有無



(3) - 2 生活必需品の調達を頼める相手

【主な回答】

- 子ども
- 両親
- 兄弟姉妹
- 配偶者の両親
- 親戚

(3) - 3 生活必需品の調達を頼める相手が調達に用いる交通手段

【主な回答】

- 自家用車

【それ以外の回答】

- 徒歩
- バイク
- 公共交通機関
- ネット通販

(3) - 4 生活必需品の調達を頼める相手と自分の住まいの間の移動時間

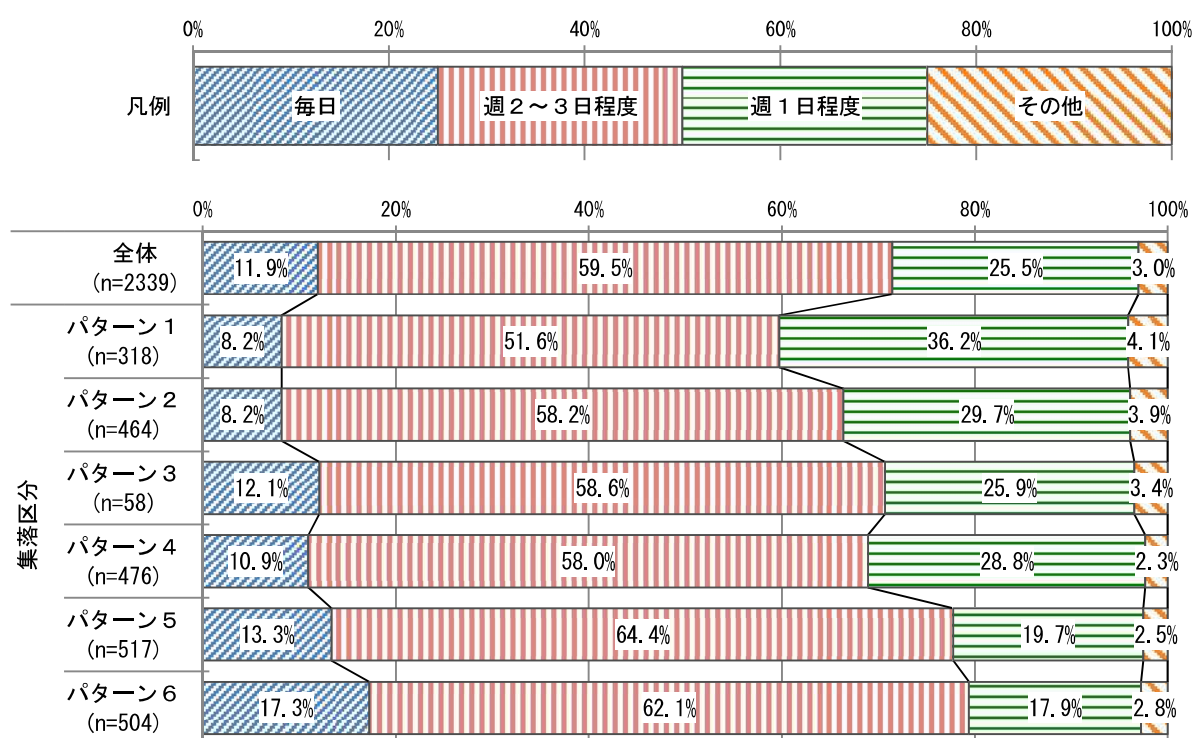
集落区分	車（含バス、バイク）での移動時間	徒歩での移動時間
全体	18.1 分(n=812)	2.9 分(n=179)
パターン1	15.4 分(n=129)	2.9 分(n=27)
パターン2	20.8 分(n=162)	2.6 分(n=39)
パターン3	9.3 分(n=12)	2.7 分(n=6)
パターン4	19.0 分(n=166)	2.8 分(n=36)
パターン5	17.5 分(n=169)	3.0 分(n=34)
パターン6	17.8 分(n=172)	3.2 分(n=37)

※（ ）内は全体数

3 買い物の頻度

- ・ 買い物の頻度については「毎日」が 11.9%、「週2～3回」が 59.5%、「週1日程度」が 25.5%、「その他」が 3.0%となっている。また、「その他」の内容としては、月に数回、10日に1回程度、宅配等を利用といった回答が見られた。
- ・ 集落区分別でみると、パターン1で「毎日」「週2～3回」が他の集落区分より少ないのに対し、「週1日程度」が多く、買い物の頻度が少ない状況がうかがえる。
- ・ 買い物に他の目的と併せて外出する際の目的は、「銀行・郵便局」が 56.2%、「通院・通所」が 48.6%と、この2項目が多い。

(1) 買い物の頻度



【その他の主な回答】

- 月に数回
- 10日に1回程度
- 宅配等を利用

(2) 買い物に他の目的と併せて外出する際の目的 (○は3つまで)

選択肢	回答数	割合	<複数回答>					
全体	2,211	100.0%	0%	20%	40%	60%	80%	100%
銀行・郵便局	1,242	56.2%						
通院・通所	1,074	48.6%						
通勤・通学	488	22.1%						
役所等の公的機関	483	21.8%						
趣味の活動や公民館活動など	469	21.2%						
お墓参り	208	9.4%						
子どもの送迎	181	8.2%						
銭湯	82	3.7%						
その他	156	7.1%						

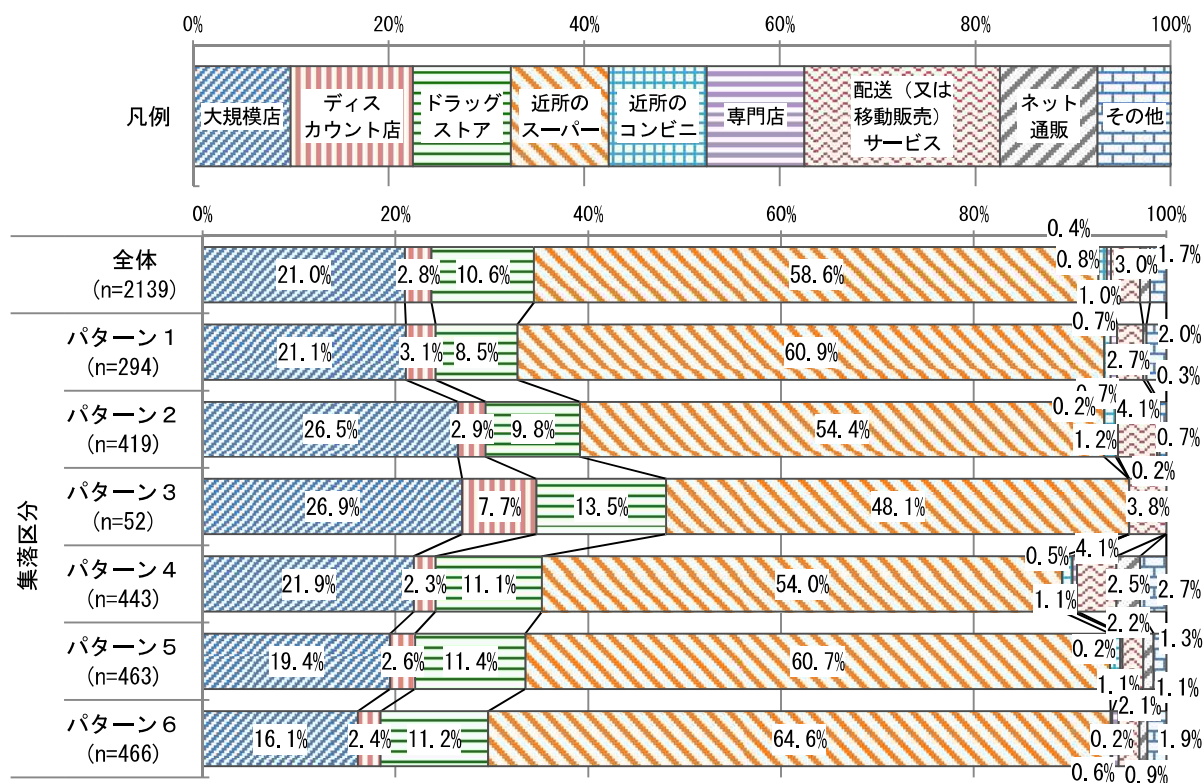
【その他の主な回答】

- 親の介護や送迎
- 孫の送迎
- 外食
- 実家や親戚の家への訪問
- 散歩, ウォーキング, ドライブ

4 買い物先

- ・日常的に最も利用する買い物先は、「近所のスーパー」が 58.6%と最も多く、次いで「大規模店」が 21.0%、「ドラッグストア」が 10.6%となっており、合わせると全体の約 9 割を占める。
- ・集落区分別でみると、全ての集落区分で「近所のスーパー」が 1 位、「大規模店」が 2 位、「ドラッグストア」が 3 位となっている。
- ・65 歳以上人口の割合が多く、小売店舗数が少ない地域（パターン 1・パターン 2）においては、大規模店や配送、ネット通販を利用する割合が多い。
- ・日常的に利用する買い物先以外の買い物先についても、「ドラッグストア」が 43.6%、「近所のスーパー」が 41.8%、「大規模店」が 37.7%と、この 3 項目に回答が集中している。
- ・買い物先を利用する理由は、一般的な店舗販売については「食料品の品揃えが豊富だから」が、配送・移動販売サービスやネット通販については「近くに店舗がないから」が、それぞれ最も多くなっている。
- ・日常の買い物で最も重視することについては、「品揃え」が 47.4%と最も多く、次いで「買い物先への行きやすさ」が 45.1%、「価格」が 41.4%の順となっている。
- ・「商品の品揃えが豊富だから」が一般的な店舗を利用する理由の 1 位となっていることや、「そこに行けば買い物が完結するから」が一般的な店舗と配達・移動販売サービスの両方で 2 位となっていること、日常の買い物で最も重視することとして「品揃え」が最も多いことから、日常的な買い物においては可能な限り買い物が完結する品揃えの豊富さが重視されていると考えられる。
- ・手に入れることが難しく困っている商品としては、衣料品、医薬品など人によって細かいニーズが異なる商品、消費期限のある生鮮食品等が挙げられている。

(1) 日常的に最も利用する買い物先



選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	2139	294	419	52	443	463	466
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
大規模店	449	62	111	14	97	90	75
	21.0%	21.1%	26.5%	26.9%	21.9%	19.4%	16.1%
ディスカウント店	59	9	12	4	10	12	11
	2.8%	3.1%	2.9%	7.7%	2.3%	2.6%	2.4%
ドラッグストア	227	25	41	7	49	53	52
	10.6%	8.5%	9.8%	13.5%	11.1%	11.4%	11.2%
近所のスーパー	1254	179	228	25	239	281	301
	58.6%	60.9%	54.4%	48.1%	54.0%	60.7%	64.6%
近所のコンビニ	18	2	5	0	5	5	1
	0.8%	0.7%	1.2%	0.0%	1.1%	1.1%	0.2%
専門店	9	2	1	0	2	1	3
	0.4%	0.7%	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%	0.6%
配送(又は移動販売)サービス	65	8	17	2	18	10	10
	3.0%	2.7%	4.1%	3.8%	4.1%	2.2%	2.1%
ネット通販	22	1	1	0	11	5	4
	1.0%	0.3%	0.2%	0.0%	2.5%	1.1%	0.9%
その他	36	6	3	0	12	6	9
	1.7%	2.0%	0.7%	0.0%	2.7%	1.3%	1.9%

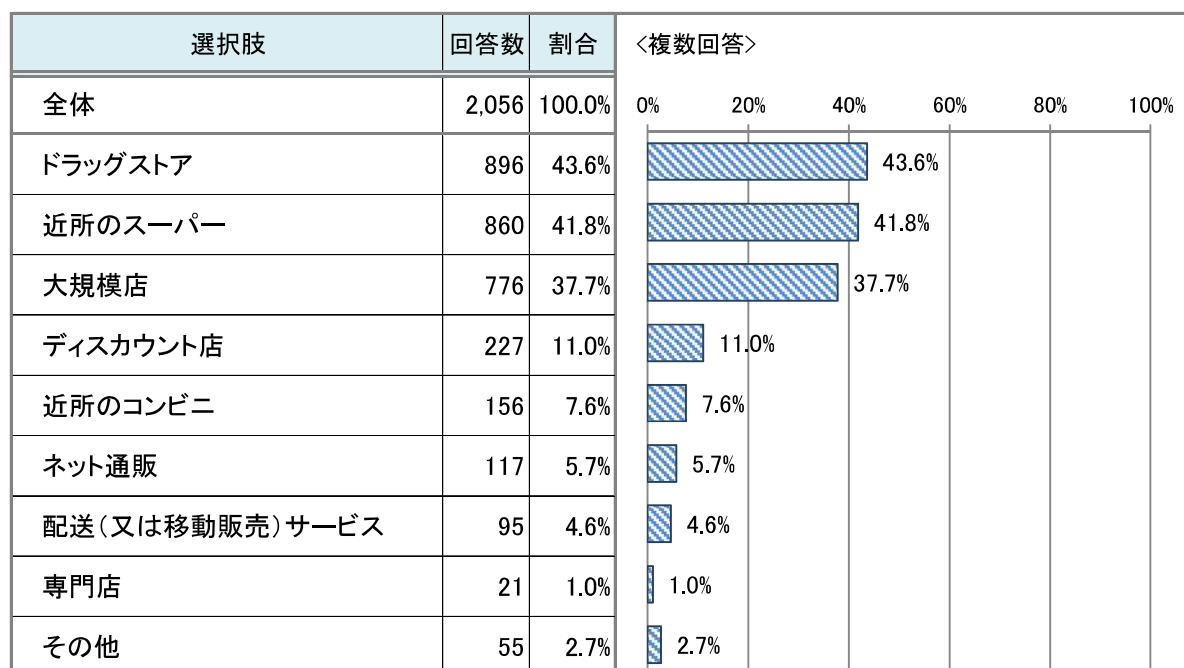
(具体的な店舗名)

大規模店・・・例：イオン, A Z, ニシムタ など

ディスカウント店・・・例：ダイレックス, トライアル など

ドラッグストア・・・例：コスモス, ドラッグストアモリ など

(2) 日常的に最も利用する買い物先以外の買い物先 (○は2つまで)

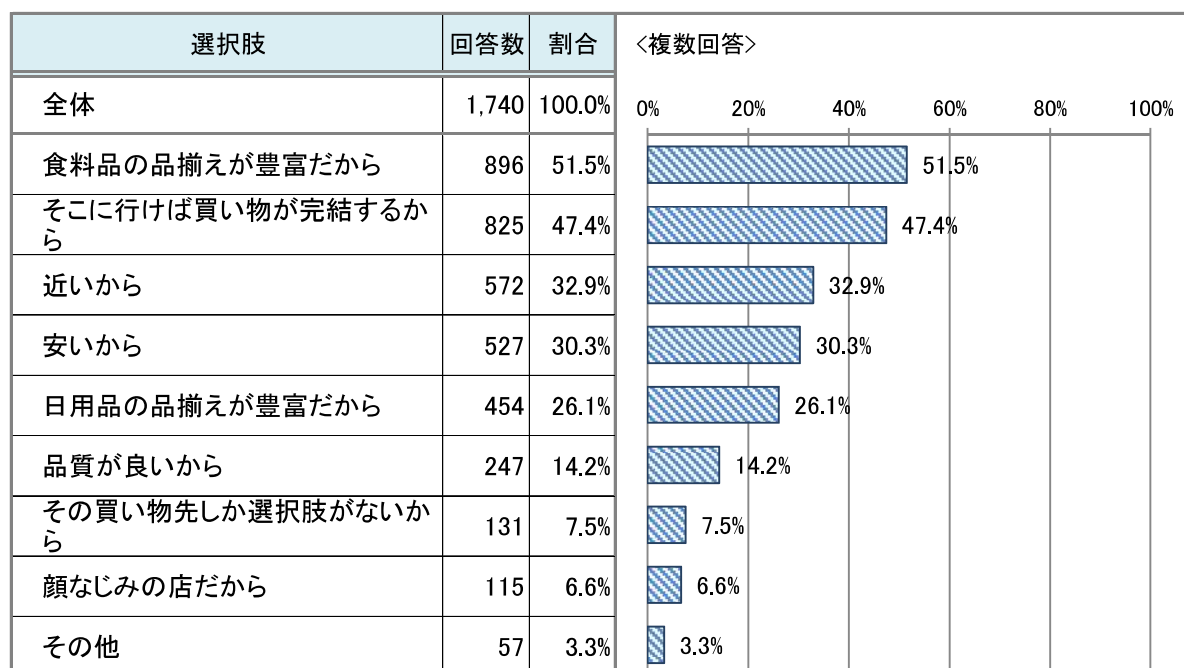


選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	2056 100.0%	264 100.0%	393 100.0%	54 100.0%	422 100.0%	464 100.0%	457 100.0%
ドラッグストア	896 43.6%	100 37.9%	173 44.0%	26 48.1%	194 46.0%	201 43.3%	200 43.8%
近所のスーパー	860 41.8%	111 42.0%	182 46.3%	26 48.1%	152 36.0%	191 41.2%	197 43.1%
大規模店	776 37.7%	98 37.1%	165 42.0%	22 40.7%	173 41.0%	155 33.4%	162 35.4%
ディスカウント店	227 11.0%	21 8.0%	34 8.7%	3 5.6%	55 13.0%	62 13.4%	52 11.4%
近所のコンビニ	156 7.6%	17 6.4%	20 5.1%	2 3.7%	45 10.7%	41 8.8%	31 6.8%
ネット通販	117 5.7%	19 7.2%	14 3.6%	3 5.6%	29 6.9%	27 5.8%	25 5.5%
配送(又は移動販売)サービス	95 4.6%	18 6.8%	13 3.3%	4 7.4%	12 2.8%	23 5.0%	25 5.5%
専門店	21 1.0%	1 0.4%	5 1.3%	0 0.0%	6 1.4%	7 1.5%	2 0.4%
その他	55 2.7%	7 2.7%	9 2.3%	0 0.0%	12 2.8%	13 2.8%	14 3.1%

【その他の主な回答】

- 個人商店

(3) 最も利用する買い物先を利用する理由（一般的な店舗販売）（○は3つまで）

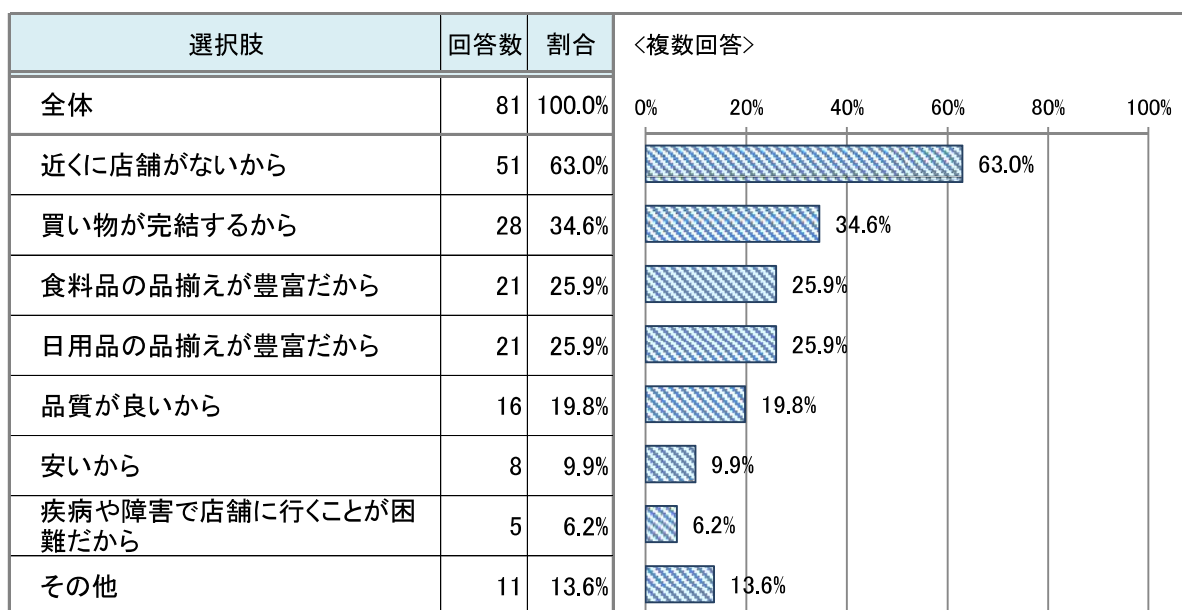


選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	1740	225	353	48	355	382	375
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
食料品の品揃えが豊富だから	896	121	178	24	175	202	195
	51.5%	53.8%	50.4%	50.0%	49.3%	52.9%	52.0%
そこに行けば買い物が完結するから	825	107	176	21	174	171	176
	47.4%	47.6%	49.9%	43.8%	49.0%	44.8%	46.9%
近いから	572	61	89	17	110	122	171
	32.9%	27.1%	25.2%	35.4%	31.0%	31.9%	45.6%
安いから	527	55	109	16	122	125	98
	30.3%	24.4%	30.9%	33.3%	34.4%	32.7%	26.1%
日用品の品揃えが豊富だから	454	59	107	12	94	107	75
	26.1%	26.2%	30.3%	25.0%	26.5%	28.0%	20.0%
品質が良いから	247	27	46	12	56	48	58
	14.2%	12.0%	13.0%	25.0%	15.8%	12.6%	15.5%
その買い物先しか選択肢がないから	131	23	37	0	20	32	19
	7.5%	10.2%	10.5%	0.0%	5.6%	8.4%	5.1%
顔なじみの店だから	115	20	21	5	21	25	23
	6.6%	8.9%	5.9%	10.4%	5.9%	6.5%	6.1%
その他	57	7	11	3	11	14	11
	3.3%	3.1%	3.1%	6.3%	3.1%	3.7%	2.9%

【その他の主な回答】

- 通勤の途中に寄れるから
- ポイントがたまるから
- キャッシュレス決済を行っているから（カード払い，支払いアプリでの決済 等）
- 店の対応がいいから（接客がいい，配達してくれる，値段の表示が分かりやすい 等）

(4) 配送・移動販売サービス, ネット通販を利用する理由 (○は3つまで)

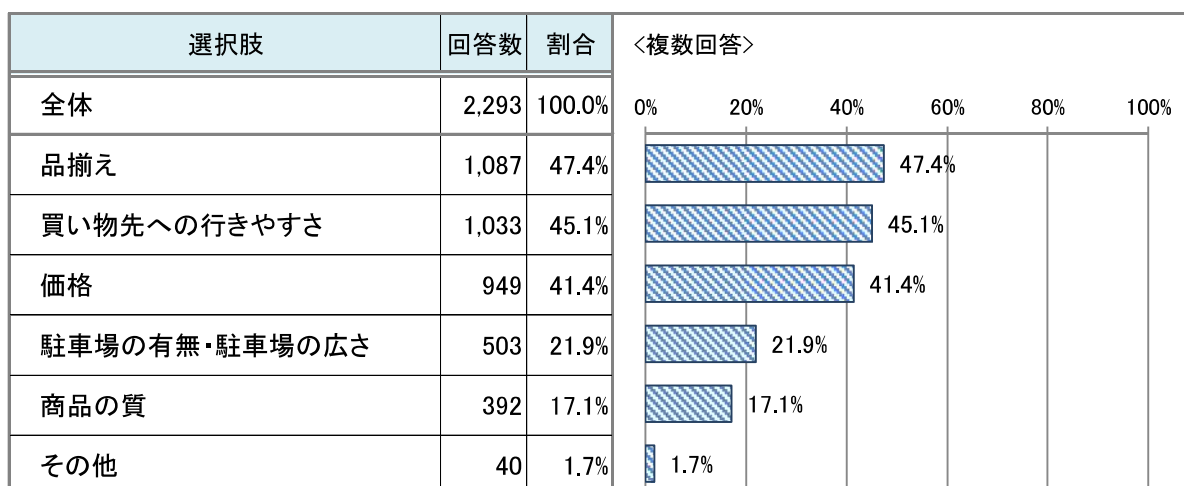


選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	81 100.0%	9 100.0%	17 100.0%	2 100.0%	29 100.0%	13 100.0%	11 100.0%
近くに店舗がないから	51 63.0%	6 66.7%	11 64.7%	2 100.0%	18 62.1%	10 76.9%	4 36.4%
買い物が完結するから	28 34.6%	1 11.1%	7 41.2%	0 0.0%	10 34.5%	3 23.1%	7 63.6%
食料品の品揃えが豊富だから	21 25.9%	1 11.1%	4 23.5%	1 50.0%	8 27.6%	4 30.8%	3 27.3%
日用品の品揃えが豊富だから	21 25.9%	1 11.1%	3 17.6%	1 50.0%	9 31.0%	3 23.1%	4 36.4%
品質が良いから	16 19.8%	0 0.0%	6 35.3%	0 0.0%	8 27.6%	1 7.7%	1 9.1%
安いから	8 9.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 20.7%	1 7.7%	1 9.1%
疾病や障害で店舗に行くことが困難だから	5 6.2%	3 33.3%	2 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	11 13.6%	0 0.0%	6 35.3%	0 0.0%	2 6.9%	1 7.7%	2 18.2%

【その他の主な回答】

- 車の運転ができないから (車がない, 運転が怖い 等)
- 配達してくれるから
- 忙しくて買い物に行く時間が取れないから

(5) 日常の買い物（生活必需品の調達）で最も重視すること（〇は2つまで）

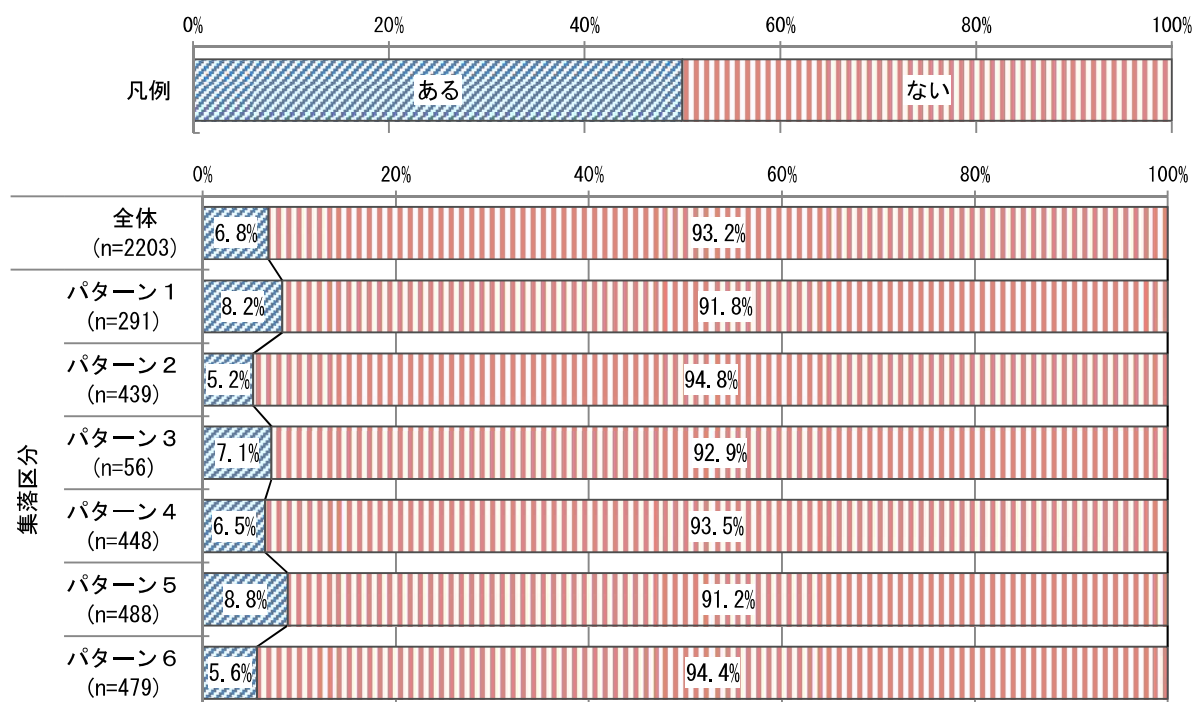


選択肢	単純集計	集落区分					
		全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5
全体	2293 100.0%	309 100.0%	452 100.0%	57 100.0%	464 100.0%	512 100.0%	497 100.0%
品揃え	1087 47.4%	137 44.3%	225 49.8%	26 45.6%	227 48.9%	241 47.1%	230 46.3%
買い物先への行きやすさ	1033 45.1%	147 47.6%	187 41.4%	24 42.1%	200 43.1%	222 43.4%	252 50.7%
価格	949 41.4%	116 37.5%	179 39.6%	18 31.6%	210 45.3%	228 44.5%	196 39.4%
駐車場の有無・駐車場の広さ	503 21.9%	76 24.6%	125 27.7%	14 24.6%	97 20.9%	103 20.1%	88 17.7%
商品の質	392 17.1%	42 13.6%	72 15.9%	13 22.8%	72 15.5%	81 15.8%	112 22.5%
その他	40 1.7%	6 1.9%	10 2.2%	1 1.8%	9 1.9%	9 1.8%	5 1.0%

【その他の主な回答】

- 配送・配達してくれる

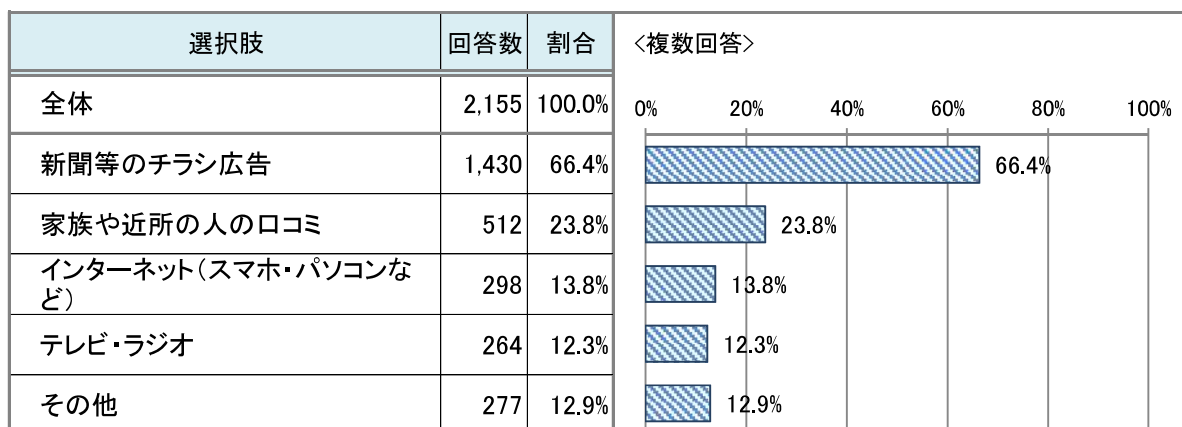
(6) 日常の買い物で、手に入れることが難しく入手に困っている商品



【入手に困っている具体的な商品 (主なもの)】

<p>●衣料品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供服 ・ 紳士服 ・ 下着 ・ 靴 ・ サイズの合うものがない (子供服や靴等) ・ 好みのデザインのものがない ・ 質の良いものがない
<p>●医薬品</p>
<p>●生鮮食品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 肉, 魚 ・ いたみやすい野菜や果物
<p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本, 雑誌類 ・ 酒類 ・ 家電, 大型の家具 ・ 子供用品 (ベビー用品, 学校で使うもの)

(7) 買い物に関する情報の入手先 (複数回答)



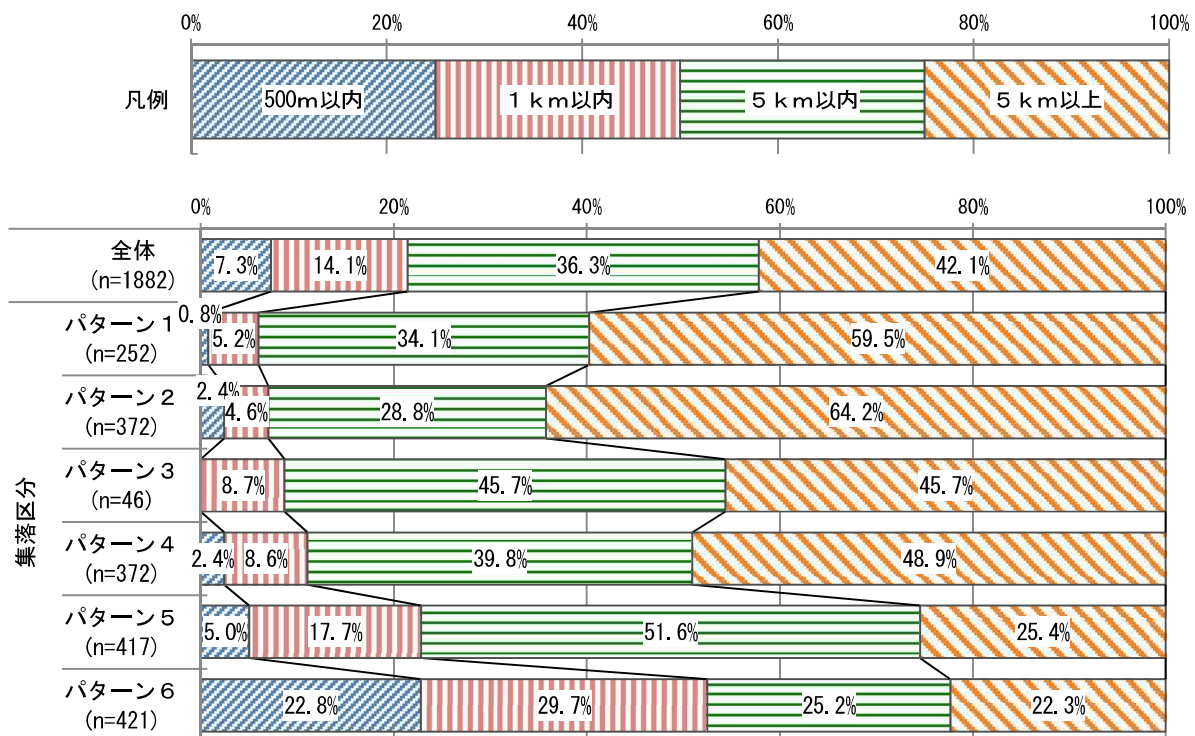
【その他の主な回答】

- 店に行って決める
- 店に電話して聞く
- ヘルパーさんに聞く
- カタログを見て決める (共同購入等)

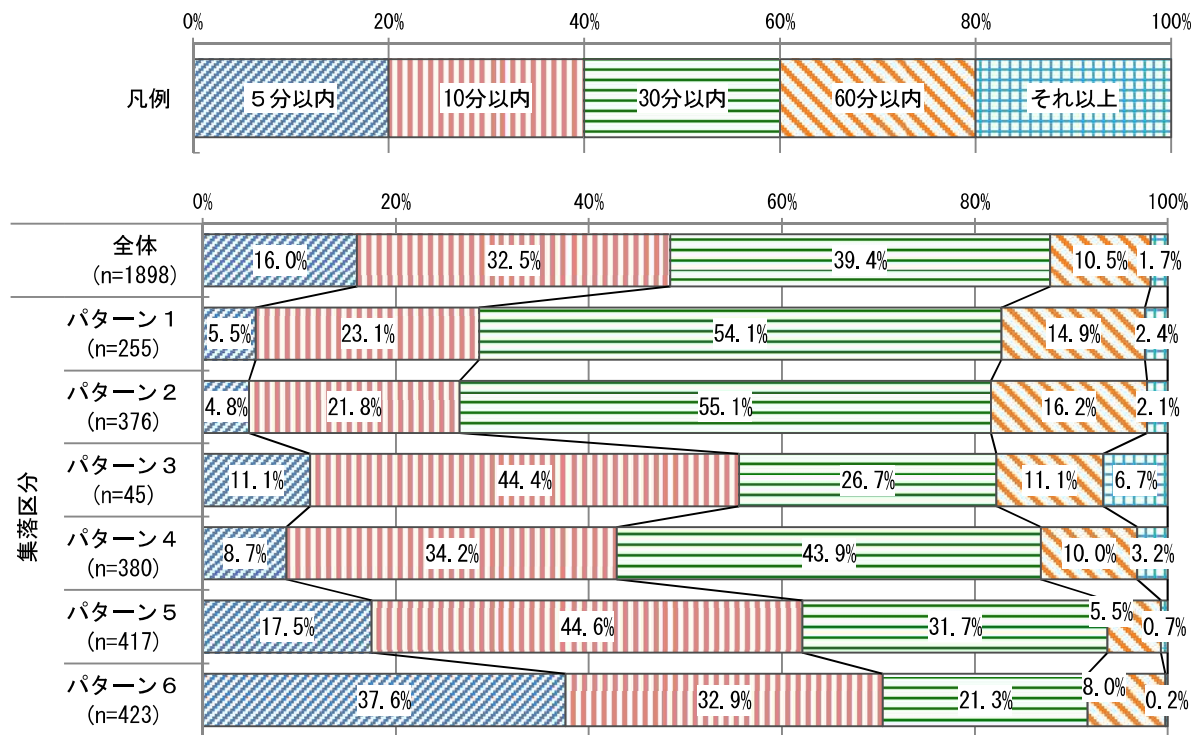
5 交通手段

- ・主な買い物先との距離は「5 km 以上」が、主な買い物先への移動時間は「30 分以内」が、それぞれ最も多くなっている。
- ・集落区分別でみると、「5 km 以上」がパターン 1, パターン 2 で約 6 割と他の集落区分と比較して多く、移動時間もそれに比例して長くなっている。一方パターン 6 は「500m 以内」が 22.8% と他と比較して 17 ポイント以上多く、移動時間も短い。
- ・総じて、集落内の小売店舗数が 0～1 であるパターン 1, パターン 2, パターン 4 では移動時間が長く、特に高齢化が進んでいるパターン 1（高齢化率 75% 以上）、パターン 2（高齢化率 50～70%）で移動時間が長い。
- ・買い物の際の交通手段については「車（自分で運転）」が 82.8% と特に多く、次いで「車（同居家族が送迎）」が 12.9%、「徒歩」が 7.5% となっており、自家用車に大きく依存している状況がうかがえる。
一方、「バス・鉄道」は 2.6% にとどまっている。
- ・バス・鉄道を利用しない理由としては、「買い物先が近いため、バス・鉄道を利用する必要がないから」が 40.8% と最も多く、次いで「本数が少ないから」が 33.0%、「時間がかかるから」が 22.0% となっている。また、「その他」が 20.1% となっており、具体的には、自家用車があるなどの理由が多く挙げられている。
- ・全ての集落区分で約 9 割の方が運転免許や自家用車を持っている。

(1) 主な買い物先との距離



(2) 主な買い物先への移動時間



【「それ以上」の主な内容】

- 船での移動になり、買い物は1日がかかりになる。

(3) 買い物の際の交通手段（複数回答）

選択肢	回答数	割合	＜複数回答＞
全体	1,887	100.0%	0% 20% 40% 60% 80% 100%
車(自分で運転)	1,563	82.8%	82.8%
車(同居家族が送迎)	243	12.9%	12.9%
徒歩	142	7.5%	7.5%
車(別居家族が送迎)	70	3.7%	3.7%
自転車	55	2.9%	2.9%
バス・鉄道	49	2.6%	2.6%
バイク	47	2.5%	2.5%
タクシー	31	1.6%	1.6%
市町村や事業者による送迎サービス	8	0.4%	0.4%
その他	26	1.4%	1.4%

選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	1887 100.0%	257 100.0%	377 100.0%	45 100.0%	377 100.0%	411 100.0%	418 100.0%
車(自分で運転)	1563 82.8%	206 80.2%	309 82.0%	42 93.3%	326 86.5%	357 86.9%	322 77.0%
車(同居家族が送迎)	243 12.9%	34 13.2%	48 12.7%	4 8.9%	40 10.6%	58 14.1%	59 14.1%
徒歩	142 7.5%	6 2.3%	12 3.2%	1 2.2%	14 3.7%	24 5.8%	85 20.3%
車(別居家族が送迎)	70 3.7%	16 6.2%	13 3.4%	2 4.4%	12 3.2%	13 3.2%	14 3.3%
自転車	55 2.9%	7 2.7%	4 1.1%	0 0.0%	8 2.1%	8 1.9%	28 6.7%
バス・鉄道	49 2.6%	7 2.7%	20 5.3%	1 2.2%	11 2.9%	2 0.5%	8 1.9%
バイク	47 2.5%	1 0.4%	5 1.3%	1 2.2%	11 2.9%	10 2.4%	18 4.3%
タクシー	31 1.6%	7 2.7%	7 1.9%	0 0.0%	3 0.8%	7 1.7%	7 1.7%
市町村や事業者による送迎サービス	8 0.4%	2 0.8%	1 0.3%	0 0.0%	2 0.5%	1 0.2%	2 0.5%
その他	26 1.4%	7 2.7%	5 1.3%	0 0.0%	12 3.2%	1 0.2%	1 0.2%

【その他の主な内容】

●知人の車（知り合い，隣近所）

●船

(4) バス・鉄道を利用しない理由（複数回答）

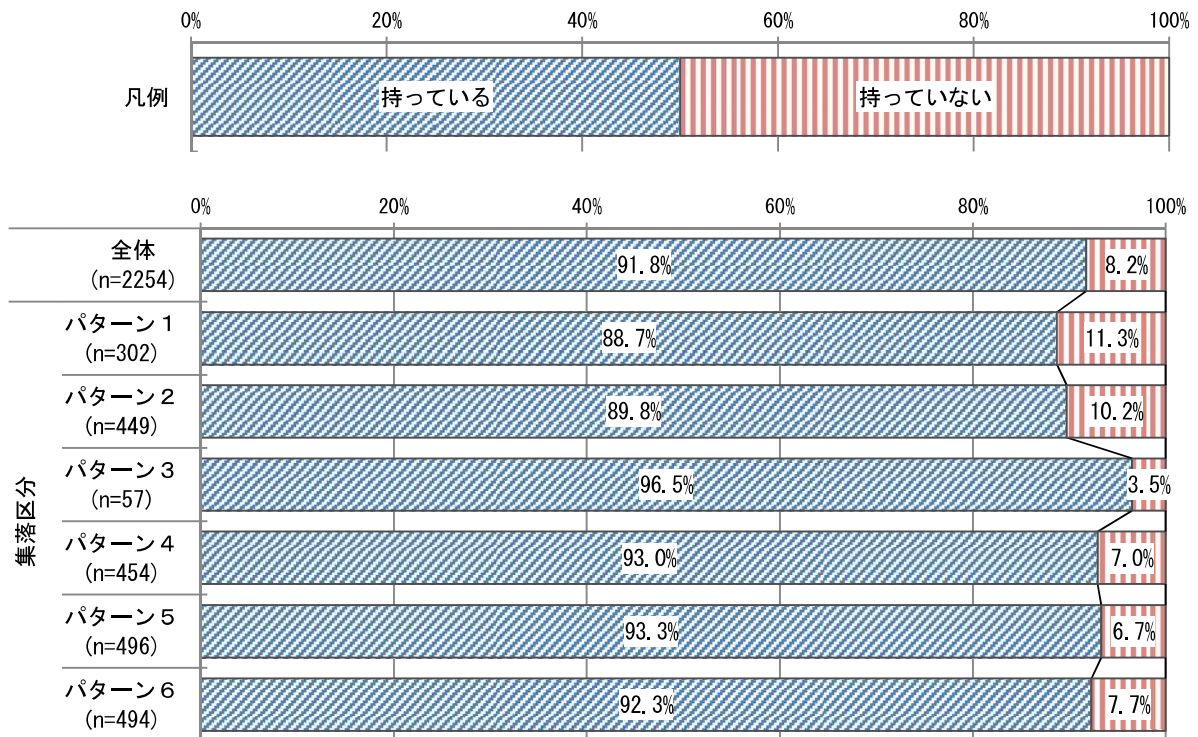
選択肢	回答数	割合	＜複数回答＞
全体	1,227	100.0%	0% 20% 40% 60% 80% 100%
買い物先が近いため、バス・鉄道を利用する必要がないから	501	40.8%	40.8%
本数が少ないから	405	33.0%	33.0%
時間がかかるから	270	22.0%	22.0%
家からバス停・駅までが遠いから	242	19.7%	19.7%
行きたい場所を通らないから	216	17.6%	17.6%
交通費が高いから	99	8.1%	8.1%
乗り継ぎが面倒だから	71	5.8%	5.8%
体力がないから	26	2.1%	2.1%
疾病や障害で、バス・鉄道への乗車が困難だから	18	1.5%	1.5%
混雑で座れないから	1	0.1%	0.1%
その他	247	20.1%	20.1%

選択肢	単純集計	集落区分					
	全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
全体	1227	150	243	29	237	279	288
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
買い物先が近いため、バス・鉄道を利用する必要がないから	501	36	59	11	82	123	177
	40.8%	24.0%	24.3%	37.9%	34.6%	44.1%	61.5%
本数が少ないから	405	54	86	13	79	102	71
	33.0%	36.0%	35.4%	44.8%	33.3%	36.6%	24.7%
時間がかかるから	270	29	59	9	55	63	55
	22.0%	19.3%	24.3%	31.0%	23.2%	22.6%	19.1%
家からバス停・駅までが遠いから	242	43	66	6	60	41	25
	19.7%	28.7%	27.2%	20.7%	25.3%	14.7%	8.7%
行きたい場所を通らないから	216	29	43	9	54	46	35
	17.6%	19.3%	17.7%	31.0%	22.8%	16.5%	12.2%
交通費が高いから	99	13	24	1	17	25	19
	8.1%	8.7%	9.9%	3.4%	7.2%	9.0%	6.6%
乗り継ぎが面倒だから	71	9	22	6	10	15	9
	5.8%	6.0%	9.1%	20.7%	4.2%	5.4%	3.1%
体力がないから	26	3	12	0	5	3	3
	2.1%	2.0%	4.9%	0.0%	2.1%	1.1%	1.0%
疾病や障害で、バス・鉄道への乗車が困難だから	18	5	2	0	4	3	4
	1.5%	3.3%	0.8%	0.0%	1.7%	1.1%	1.4%
混雑で座れないから	1	0	0	0	0	1	0
	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
その他	247	41	57	2	56	44	47
	20.1%	27.3%	23.5%	6.9%	23.6%	15.8%	16.3%

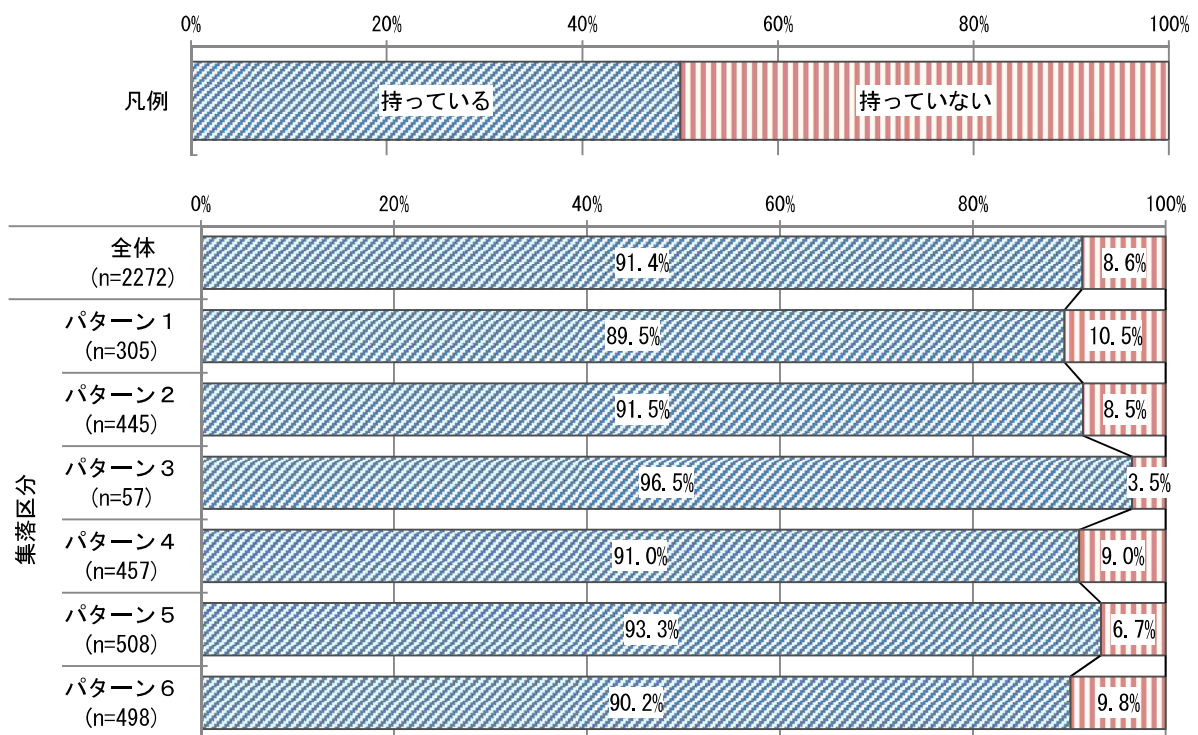
【その他の主な回答】

- 自家用車がある
- 生活圏内にバス・鉄道がない

(5) 自動車運転免許（バイク・原付含む）の所持



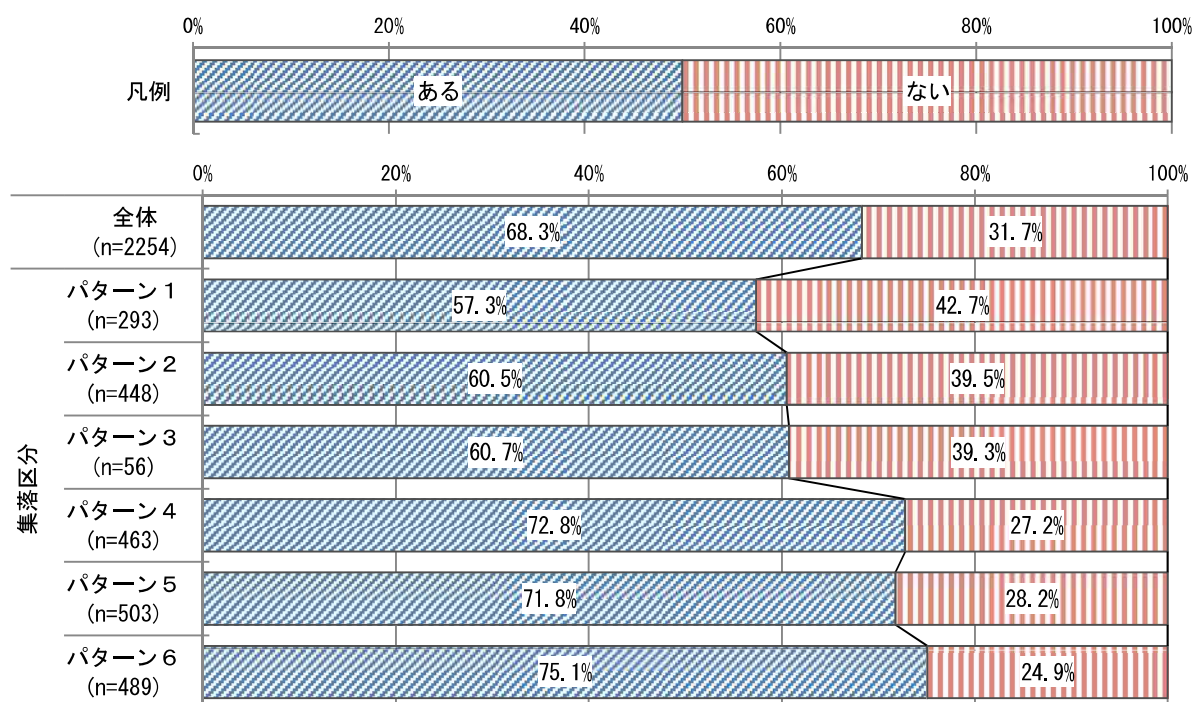
(6) 自家用車（バイク・原付含む）の所持



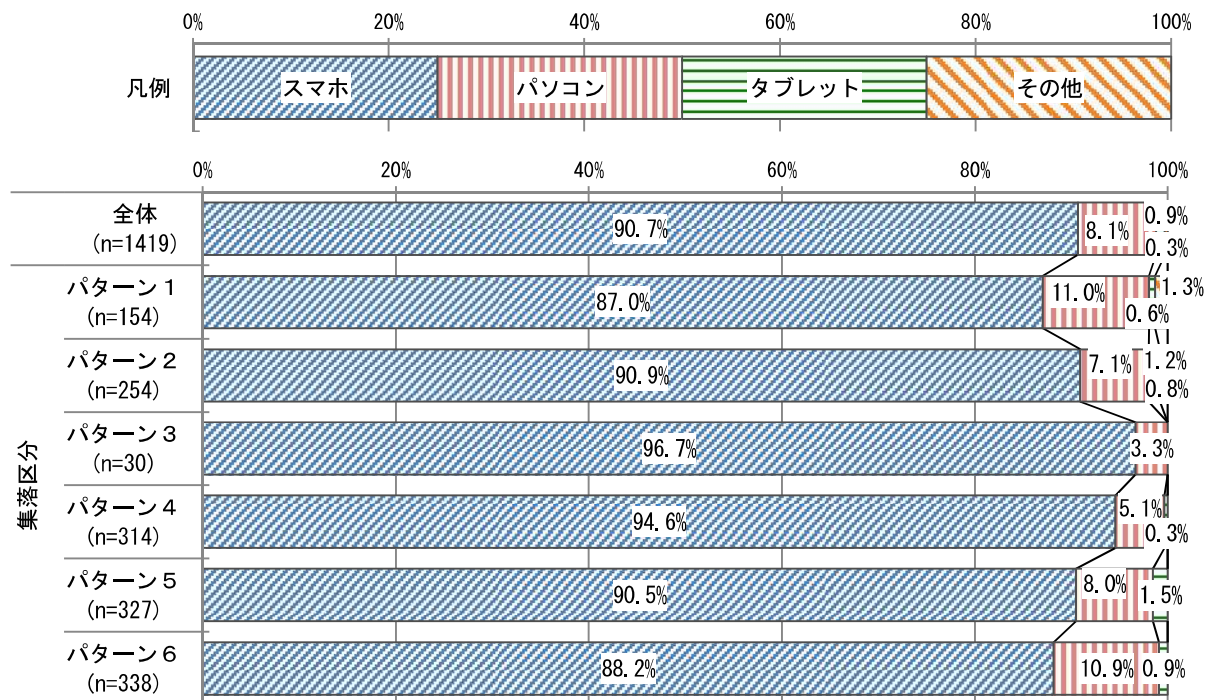
6 インターネットの利用

- ・日常的に利用できるインターネット環境については、「ある」が68.3%、「ない」が31.7%となっている。
- ・集落区分別でみると、パターン1で「ある」が57.3%と他の集落区分と比較して最も少なく、パターン6で75.1%と最も多くなっている。
- ・インターネット利用に使用する通信機器は、「スマホ」が90.7%、「パソコン」が8.1%、「タブレット」が0.9%、「その他」が0.3%となっている。
- ・インターネットでの買い物経験については、「ある」が41.2%、「ない」が58.8%となっている。
- ・インターネット利用率及びインターネットでの買い物経験の割合は、高齢化率の高いパターン1～3で総じて少なく、高齢化率の低いパターン4～6で多くなっており、集落の店舗数による大きな違いは見られない。
- ・インターネットでの買い物経験については、「月に1回程度」と「2～3カ月に1回程度」がそれぞれ25.9%と最も多く、次いで「半年に1回」が16.6%、「週に3回以上」が12.4%となっている。
- ・週に1回以上インターネットで買い物をしている割合について集落区分別でみると、集落内の店舗数が0であるパターン1、パターン4ではそれぞれ9.1%、14.9%と他の集落区分と比較してやや多くなっている。

(1) 日常的に利用できるインターネット環境



(2) 使用する通信機器



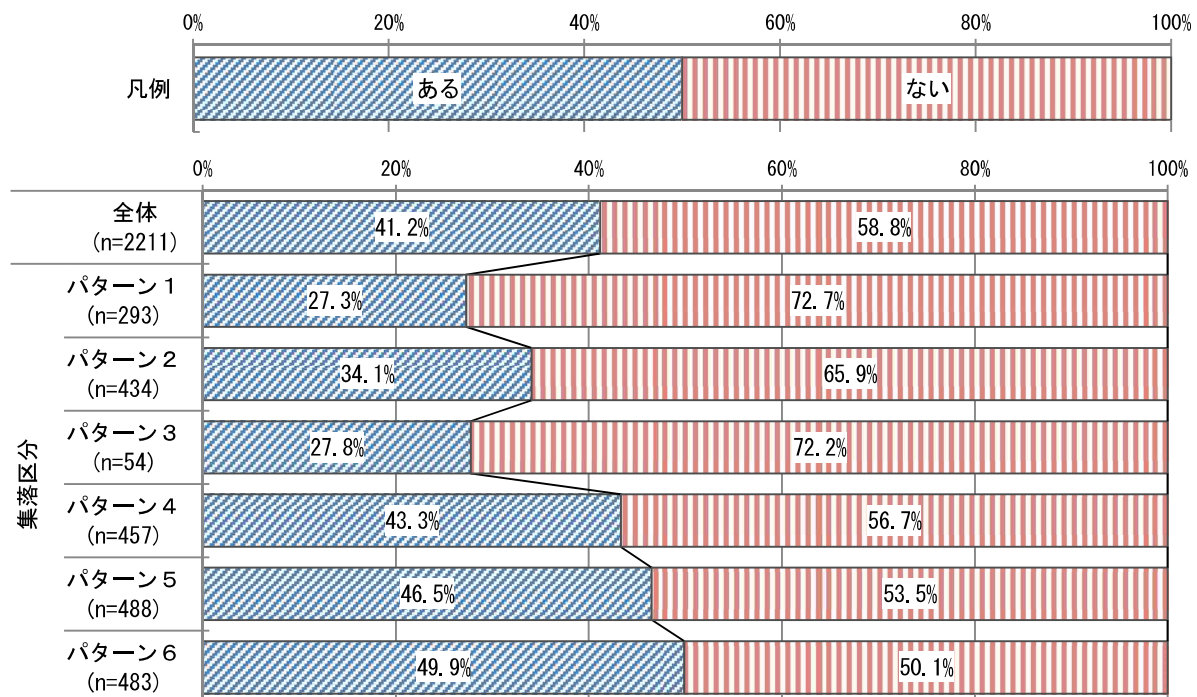
【その他の主な回答】

●ゲーム機

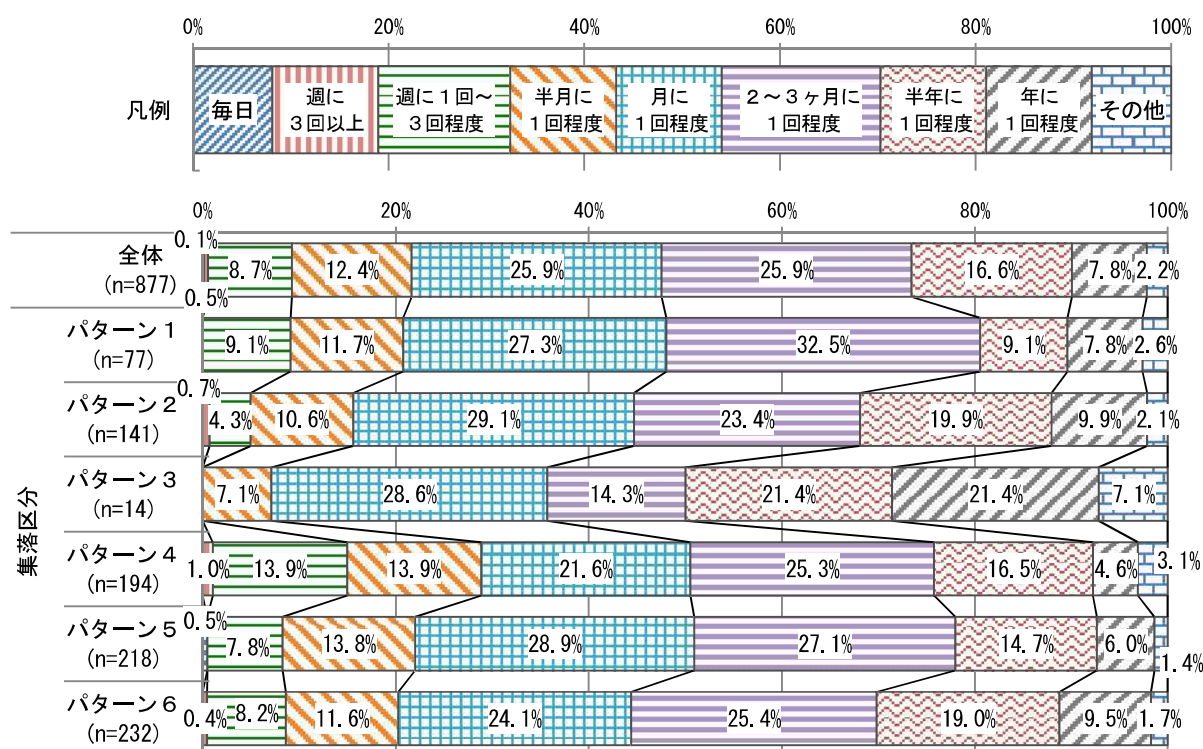
●テレビ

●携帯電話（ガラケー）

(3) インターネットでの買い物（生活必需品の調達）の経験



(4) インターネットでの買い物の頻度（インターネットでの買い物経験がある回答者のみ）



【その他の主な回答】

●数年に一度

●必要に応じて

【週に1回以上買い物をしている回答者の割合】

（「毎日」「週に3回以上」「週に1回~3回」の合計）

全体	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5	パターン6
9.3%	9.1%	5.0%	0.0%	14.9%	8.3%	8.6%